

～三重県医療ソーシャルワーカー協会研修会のご案内～

回復期リハビリ・地域包括ケア病棟 ソーシャルワーク実践研修のご案内

平成30年8月13日

当協会の研修企画として以前より温めていた「病棟機能別研修」の第1弾として、この度、回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟に主眼を置いたソーシャルワーク実践研修を開催する運びとなりました。広義の回復期として位置付けられ、急性期から生活復帰までの間をつなぐ機能を主とする当病棟において、他院ではどのような実践をしているのか、どのようなソーシャルワーク実践が求められるのかを深める研修にできればと考えております。

今回は、第1部として県内で当病棟を展開する病院MSWより、それぞれの実践や取り組みを報告頂きます。第2部では、全国回復期リハビリテーション病棟協会ソーシャルワーカー委員を務めてみえる七栗記念病院 下村MSWより、下記テーマで講義頂いた上で、グループワークによる演習を予定しております。

当研修は全会員が対象となります。回復期を担うMSWのみならず、回復期へつなぐ（急性期）、回復期からつながる（慢性期・在宅・施設等）側を担う皆さんから回復期に求める視点等も加えて頂き、相互が学ぶ機会にできればと考えております。多くの皆様の参加をお待ちしております。

認定医療社会福祉士研修ポイント対象 <6ポイント> (予定)

【日 時】平成30年9月2日(日)9:30受付 10:00～16:00

【会 場】三重県総合文化センター
生涯学習センター 中研修室

【対 象】学生：対象外 1～3年目：☆強く推奨
4～9年目：☆ 10年目～：☆

【締 切】平成30年8月24日(金)

【費 用】会員：1,000円 非会員：3,000円
(当日、受付にてお支払い下さい。※なお、非会員の方でも当日入会頂く場合は会員価格で参加頂けます)

【申込み】別紙申込書にてFAXでお申し込みください

【定 員】約50名(先着順)

【研修目標】

- ・回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟でのソーシャルワーカーの役割を理解する
- ・リハビリテーション期の心理社会的アセスメントが的確に出来る
- ・リハビリテーション期を担当するMSWの情報共有ができる

【演題および講師】

第1部 各病院からの実践報告(10:00～12:00)

1. 回復期リハビリ病棟の取り組み

①回復期リハビリ病棟の概要(20分)

七栗記念病院 落合幸太郎 氏

②各病院での実践状況(1病院10分+質疑10分)

小山田記念温泉病院 岡あゆみ 氏

七栗記念病院 落合幸太郎 氏

済生会明和病院 小宮明穂 氏

2. 地域包括ケア病棟の取り組み

①地域包括ケア病棟の概要(20分)

小山田記念温泉病院 川口恵生 氏

②各病院での実践状況(1病院10分+質疑10分)

四日市羽津医療センター 小川修 氏

武内病院 川尻君代 氏

三重県立志摩病院 前田小百合 氏

12:00～13:00 休憩

第2部 講義と演習(13:00～16:00)

1. 『リハビリ患者を支援するSWに必要なアプローチ技術』

藤田保健衛生大学七栗記念病院

医療ソーシャルワーカー 下村康氏 氏

(全国回復期リハビリテーション病棟協会ソーシャルワーカー委員)

2. 演習(14:30～16:00)

平成 30 年度三重県医療ソーシャルワーカー協会 スキルアップセミナー

「回復期リハビリ・地域包括ケア病棟 ソーシャルワーク実践研修」

※切:8月24日(金)

送付先 小山田記念温泉病院 FAX 059-337-9512

参加者氏名	会員資格	備考
	会員 ・ 非会員	
	会員 ・ 非会員	
	会員 ・ 非会員	
	会員 ・ 非会員	
	会員 ・ 非会員	
	会員 ・ 非会員	
	会員 ・ 非会員	
	会員 ・ 非会員	
	会員 ・ 非会員	
所属機関		連絡先電話番号

※同一所属機関の方は、まとめてご記入いただきお申し込み下さい。

省資源のため本紙のみで送信してください